

雨のブランコ

御肉大好

登場人物

ユキオ(男・60)

ヒカリ(女・25)

ミサ(隣人・女・?)

雨の日、スーパーの帰り道。

ユキオ 今日、カレーか？

ヒカリ え？

ユキオ いや・・・

ヒカリ ふう・・・重つ。

ユキオ 持つか？

ヒカリ 平気。

ミサと会う。

ミサ あ、こんにちは。

ユ・ヒ こんにちは。

ミサ お買い物？

ヒカリ まあ。

ユキオ お帰りですか？

ミサ ちょっと用事で。

ユキオ 雨、大変ですよね。

ミサ そうね。

ヒカリ おばさん、夕飯の献立、決まっています？

ミサ え？

ユキオ いきなり何だ。

ヒカリ いや、参考までに・・・

ユキオ 何が参考までに、だよ。本当、すいません。

ミサ いいのよ。

ヒカリ ほらあ

ミサ そうねえ・・・おうどんかな？

ヒカリ うどんか・・・

ミサ ちょっと寒くなってきたしね。

ユキオ 雨だし、温かいもの、良いですよね。

ヒカリ じゃ、うちも。

ミ・ユ ははは。

公園の前を通りかかる。

ミサ いつも、お母さんで行ってたわね。

ヒカリ え？

ミサ お買い物。

ヒカリ ええ、まあ。

ユキオ なんか、小さい頃から好きなんですよ。買い物。

ヒカリ スーパーって、宝石箱みたいって思ったし。

ユキオ 宝石ねえ

ミサ 大事そうに抱えてたもんね。
ヒカリ 牛乳パックとかだけど・・・
ユ・ミ ははは。

ミサ 帰り道、よく、あのブランコ乗ってたわね。
ヒカリ うん・・・ご褒美みたいなもん。
ミサ ご褒美？
ヒカリ 買い物のお手伝いの。
ユキオ ついてっただけだろ。
ヒカリ 荷物持ったよ。
ミサ そう、良く働いてたわよ。
ユキオ ま、小さい頃はな。
ヒカリ 今も、だよ。

ミサ それでも、何往復もって感じじゃなかったわね。
ヒカリ うん、5往復。
ユキオ お手伝い分だしな。
ヒカリ それで満足だし！
ミサ ふふふ。

ユキオ で、雨の日は、むくれて帰ってきた。
ヒカリ そんなことないよ。
ミサ ご褒美のブランコ、ないんじゃねえ？
ユキオ いや、それが、もう一つあって。
ミサ え、なにが？
ユキオ 褒美。
ミサ ご褒美？
ユキオ ええ、カレー好きで。な！
ヒカリ まあ。
ユキオ だから、雨の日は、カレーだった。
ミサ へえ、そうなのね。
ヒカリ 違う時もあったよ。
ユキオ まあ、そうだけど・・・多かった。
ヒカリ まあね。

ミサ あ、だから、じゃがいもとかだったのね。
ヒ・ユ え？
ミサ 雨の日。牛乳じゃなくて、お野菜とか抱えてたから。
ユキオ あ、げんきなんですよ。
ヒカリ いや、母さんが「雨の日は野菜が重い」って言うから。
ユキオ ふん。
ヒカリ 別に何でも良いでしょ、お手伝いなんだし。

ミサ あ、じゃ。ありがとうね。楽しかったわ。
ユキオ どうも。
ミサ 今度、お買い物一緒にいきましょ。
ヒカリ ええ、運びますよ。
ミサ ふふふ。良いわよ。じゃね。
ヒカリ じゃあ。

ミサと別れる。

ユキオ 気長に待つのが一番。

ヒカリ 何？
ユキオ 雨さ。

ヒカリ 雨？

ユキオ しっかりとる時は、じっくり待つのが良いらしい。

ヒカリ どういうこと？

ユキオ 母さんの気持ち。

ヒカリ 気持ち？

ユキオ ああ、思い？主張？

ヒカリ 雨をじっくり・・・

ユキオ で、カレーらしい。

ヒカリ ふうん。じっくり待つのか。

ユキオ ああ。

ヒカリ いつから乗らなくなったんだろ、ブランコ。

ユキオ 中学くらいか？

ヒカリ かな？

ユキオ ああ。

ヒカリ 今日、やっぱ、カレーにする。

ユキオ ああ。そうだな。

— 幕 —